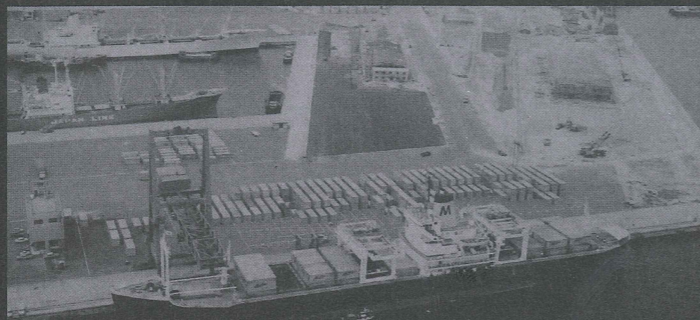


灘区の港の歴史

- 1932年(昭和7年) 岩屋の浜の埋め立て工事が始まる
- 1938年(昭和13年) 阪神大水害が発生
- 1952年(昭和27年) 灘浜に灘埠頭が完成
- 1957年(昭和32年) 東部第一工区の埋め立て工事が始まる
- 1959年(昭和34年) 摩耶埠頭の埋め立て工事が始まる
- 1966年(昭和41年) 摩耶大橋が完成
- 1967年(昭和42年) 摩耶埠頭が完成 神戸開港100年祭開催
コンテナ船「ハワイアン・プランター号」が入港
摩耶埠頭内でウルトラセブンのロケが行われる
- 1972年(昭和47年) 国鉄摩耶埠頭駅が開業
- 1977年(昭和52年) 第2摩耶大橋が完成
- 1986年(昭和61年) 国鉄摩耶埠頭駅が廃止
摩耶埠頭再開発工事が始まる
- 1993年(平成5年) 灘浜大橋が完成
神戸製鋼所岩屋工場が閉鎖、灘浜～脇浜間の軌道を廃止
- 1995年(平成7年) 阪神・淡路大震災が発生
- 1998年(平成10年) HAT 神戸がまち開き
- 2017年(平成29年) 神戸開港150年



摩耶埠頭の埋め立てに使われたのは鶴甲山の土砂は地下のベルトコンベアで運ばれ「山、海へ行く」と反響を呼んだ。造成中の鶴甲団地(昭和42年)



日本に初入港した本格的コンテナ船「ハワイアン・プランター号」(昭和42年)



埋め立てが進む摩耶埠頭(昭和40年)

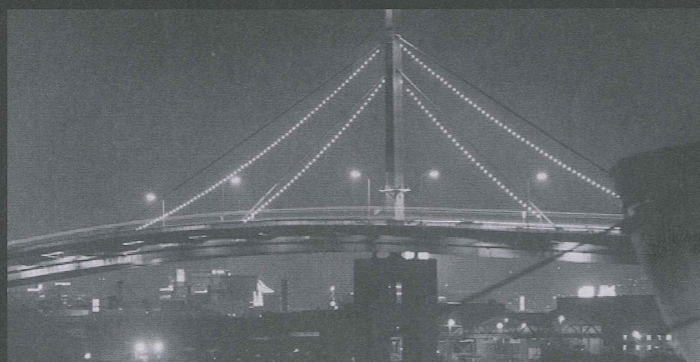
[参考資料]『摩耶埠頭—公共コンテナターミナル25周年記念—』神戸市港湾局管理部 東部港湾管理事務所



工事中の摩耶埠頭駅(昭和46年)



日本初のコンテナクレーン(昭和42年)



神戸港開港100年祭でライトアップされた摩耶大橋(昭和42年)

なだ だな

灘のまちを知るための
情報誌

2017.10
Vol.
36

Welcome to Orange Island

なだ だな

編集 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行 灘区役所
〒657-8570
灘区役所まちづくり課内
(078) 843-7001代

なだだな No.36
2017年10月

第三火曜は
「ちょっと気配り」参加の日
—ちょっとした気配りで
住みよい灘区を—



神戸市広報印刷物登録
平成29年度第400号
(広報印刷物規格B-1類)

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

編集 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行 灘区役所

ようこそオレンジ色のシマへ。

今年神戸港開港 150 年。
 灘区の海に島のように張りだした摩耶埠頭は
 今から 50 年前の開港 100 年の時に完成しました。
 今回のなだなは、ふだんなかなか訪れることのない
 灘の「シマ」をご紹介します！

オレンジ色はシマの色

摩耶埠頭を摩耶山から見ると上屋の屋根などが
 オレンジ色に塗られているのがわかる。これは神
 戸港は、外国からやってきた船員が上陸した際に
 わかりやすいように埠頭ごとにテーマカラーが決
 められているからなのです。ちなみに新港埠頭は
 青、ハーバーランドは緑。



摩耶埠頭をわたる橋

摩耶大橋
 摩耶埠頭と新港第 8 突堤を直接結ぶ連絡橋で、昭和 41 年に完成。橋長 210 メートル、
 車道は二輪車の通行も考慮して片側 4.5 メートルの 2 車線とし、両側に 1.5 メートル
 の歩道がある。斜張橋の美しいシルエットから「灘浜のヤジロペー」とも。ウルトラセ
 プンのロケ地にもなった。

シマの食堂

ピアハウス摩耶 1 (港湾労働者休憩所)
 正確には港湾労働者休憩所。なかなかハード
 ボイルドな名前だが、一般利用も可。Bセット(ご
 飯+味噌汁+ショーケースの中から好きなおか
 ず 1 品が選べる) なら 370 円とリーズナブル。
 窓側の席からは、船から降るされたコンテナを
 運ぶ巨大なフォークリフトの姿も。港ならではの
 「コンテナビュー」を堪能できる。



いにしへのレイルロード

神戸臨港線
 昭和 47 年に神戸臨港線の神戸港駅と摩耶埠
 頭駅を結ぶ支線が開業。広い道路を貨物列車
 がのんびりと横切っていく姿が見られた。摩耶
 埠頭駅は鉄道貨物輸送の衰退にともない昭和
 61 年に廃止。わずか 14 年の短命駅だった。
 摩耶埠頭や灘埠頭の周辺には軌道の痕跡が
 残っている。



神戸港、危うし!

ウルトラセブンロケ地
 昭和 43 年 1 月 7 日・14 日放映された特撮番
 組「ウルトラセブン」の第 14、15 話のロケ
 は神戸市内で行われた。摩耶埠頭で撮影され
 たシーンも多数登場。キングジョーを倒したラ
 イトン R30 爆弾は六甲山の防衛センターで作
 られ、摩耶埠頭 A 上屋の横から発射された。

シマの足 29 系統

神戸市バス 29 系統
 三宮から乗車。パチンコ店、ダイエーを左に人
 車をかきわけるように国道 2 号へ。新生田川を
 直角に南下、左折して HAT 神戸。店舗、病院、
 美術館、高層住宅群。斜め前の席の女性、居
 眠り。あ、南に港湾施設出現。入り口に飲食
 店多数。直線的車道は滑走路のよう。シマ西
 側のバス停で降車。20 分間で神戸東部の商
 業、文化、生活、港を体感できる稀有の路線だ。

シマのフットサル場

アスコフットサルパーク MAYA
 INAC 神戸が運営する屋内フットサル場。
 無料 wi-fi もあり 24 時まで営業。昼間はひっ
 そりしているが、夜は多くのフットサルファン
 が集う。カフェスペースはお店やイベントを
 やりたい方を募集しているとのこと。



シマの牧場?

森永乳業神戸工場
 ここにもそこにも牛の親子が…牧場に巨大な厩
 舎? 実は緑の敷地にある、ハイテク、バリアフ
 リー、環境に優しい工場。見学では、カフェラッ
 テやヨーグルトの充填から箱詰までを見ることが
 できる。「カフェラッテトンネル」を抜けると、
 あのカフェラッテもふるさとの味に。手作りチー
 ズの体験もできる。

沖合にイルカの群れ

ドルフィン
 摩耶埠頭の沖合にはドルフィンと呼ばれる係留
 施設がある。摩耶埠頭に係留できない場合や
 接岸の必要がない専用船のために設けられた。
 岸壁からは見えないが摩耶山から見ることで
 できる。ポツポツと海面に飛び出た杭がイルカ(ド
 ルフィン)の群れに見える?

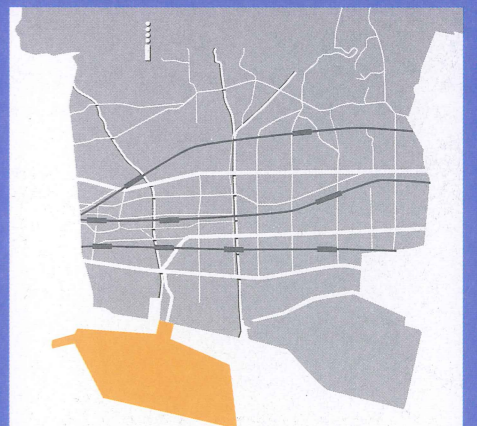


サインは V 字

灘浜大橋
 平成 5 年に完成した長さ 400 メートルの世界最長の V 脚
 ラーメン橋。航路の確保と道路の縦断勾配を小さくする
 ことなど経済性及び施工性を考慮。スマートな橋桁と V 字
 脚の織りなすシルエットは、ミナト神戸の景観とよく調和し
 ている。神戸港を代表する 5 つの橋の一つ。

シマの赤いキリン

コンテナクレーン
 昭和 42 年に日本で最初に設置されたコンテナクレーン、
 摩耶埠頭 1 号機は、それまでの在来荷役に比べてクレーン
 荷役の威力を実証した記念碑的クレーン。摩耶埠頭の赤い
 キリンと呼ばれるも、昭和 63 年に廃止撤去。現在摩耶埠
 頭には 9 号機が残っている。(1 号機の 1/150 の模型は神
 戸海洋博物館に展示中)



- 【所在地】神戸市灘区摩耶埠頭
- 【面積】0.738 km² (甲子園 19 個分)
- 【世帯数】0 世帯
- 【人口】0 人
- 【特産物】乳製品
- 【固有種】赤いキリン
- 【交通】市バス 29 系統
- 【みせ】食堂、コンビニ、弁当店
- 【施設】グラウンド、フットサル場

Welcome to Orange Island